

維持管理の課題と解決策

No.	目的	手段								給水人口 規模	事例
		施設 点検	管内 調査	洗管 作業	漏水 調査	流量・ 水圧測定	水質 測定	管体 腐食 調査	その他		
B01	点検業務の効率化	●								50万人以上	GISを用いた水管橋管理システムによる 点検業務の効率化
B02	点検業務の効率化	●								30～50万人	「管路施設の管理基本計画」の策定による 効率的な点検・整備
B03	点検業務の効率化	●			●					30万人未満	仕切弁の定期点検と監視型漏水調査による 施設の機能維持
B04	点検業務の効率化	●								30万人未満	直営の管路パトロールによる事故の未然防止
B05	点検業務の効率化	●								用水供給	変位量の現状調査による可とう管の抜け出し防止
B06	洗管作業の効率化			●						30～50万人	管網解析に基づく計画的、定期的な洗管作業による 濁水発生及び残留塩素濃度低下防止
B07	洗管作業の効率化		●	●						30万人未満	不断水管内カメラによる洗管作業の効率化と 効果的な更新計画の策定
B08	洗管作業の効率化		●	●						30万人未満	夾雑物のサンプリングと管内劣化度の推定による 効果的な洗管作業計画の策定
B09	未然の漏水事故防止								●	50万人以上	消火栓補修弁の補強による漏水事故の未然防止
B10	未然の漏水事故防止				●					50万人以上	路面音聴調査・ロガー型多点相関調査による 漏水の早期発見
B11	未然の漏水事故防止				●					50万人以上	調査ブロックごとの漏水危険度評価による 漏水調査の効率化
B12	未然の漏水事故防止				●					50万人以上	漏水調査の外部委託による経費の削減
B13	未然の漏水事故防止				●					30～50万人	監視型漏水調査による 大口径管（φ400以上）の大規模漏水の未然防止
B14	未然の漏水事故防止				●					30～50万人	リークチェッカーと音圧データロガーを使用した 一次調査による漏水調査の経費節減
B15	将来計画の策定							●		50万人以上	漏水した管路の腐食状況と周囲土壌の腐食性の 調査結果を踏まえた更新優先順位の決定
B16	将来計画の策定							●		50万人以上	土壌調査に基づく基幹管路の腐食度評価による 効率的な管路更新計画の策定
B17	将来計画の策定							●		30～50万人	管体とボルト・ナットの腐食状況、 周囲土壌の腐食性調査
B18	将来計画の策定					●	●			30～50万人	水圧・流量・残留塩素濃度の測定結果を活用した 管網解析の精度向上による将来計画への反映
B19	将来計画の策定					●				30万人未満	適正口径の設定に向けた流向・流量の把握
B20	将来計画の策定							●		用水供給	腐食調査結果から管路寿命を予測することによる 管路更新基準年数の適正化
B21	その他								●	30万人未満	タイマー付き電磁弁を活用した自動排水による 夜間滞留水の解消と排水量の縮減